



平成29年度 学校だより

ぶんだ

<学校評価特集> 9月号
阿賀野市立分田小学校
TEL 62-2604 FAX 63-0514
E-mail bunda@bunda-es.agano.ed.jp

きらり光る2学期に

2学期が始まり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。休み中は、家族や地域の方々に見守られ、それぞれ有意義な休みを送ることができたことと嬉しく思っています。

天候不順な降雨の日が多い今夏でした。休みの最初のある暑い日のことです。学校へ来た数名の子どもたちが、校庭の草取りやグラウンドの砂ならしを行っている職員の様子を見て、一緒に手伝っていました。その日は30℃を越す日でしたから、その子どもたちの額や体から汗がにじんでいました。この子どもたちは、これまで人の役に立つことの心地よさを味わってきたことが、きっとこうした行為に現れたものと察しました。

また、休み中の玄関前に植えてあるプランターの花も、休みの前半、晴れの日が続いた土日や休日にそっと誰かが水遣りをしていたようでした。お陰様で夏を乗り越えて、今も見事に咲き続けています。

夏休み前には、「地域クリーンアップ作戦」と称し、通学路のゴミ拾いを登校班行いました（この活動には、保護者・地域の方からもボランティアの協力をいただきました）。



この日も30℃を超える暑い日でした。道沿いに落ちている空き缶やゴミくずを見付けると、手にしたビニール袋に入れて熱心に集める子どもの誇らしげな姿がありました。

今学期も様々な行事が計画されています。子どもたちのきらりと光る姿(行為)に目を向けて、プラス評価を行う中で自己有用感を一層育んでいくことにします。



個別懇談会に、御来校いただきありがとうございました。

2年生以上の学年では、懇談の際にお子さんの全国標準学力検査(NRT)の個票をお渡ししました。この検査は2・3年生は国語・算数、4年生以上は社会・理科が加わり、4教科を市内統一して実施しています。個票には、お子さんの学力で得意な部分や学習の仕方等のアドバイスが記載されています。ぜひ、今後の学習への取組の励みとなるよう御活用願います(検査内容は前学年の学習内容となっています)。

当校の全校偏差値平均と全国値との比較です。国語・算数・理科は全国値を少し上回りました。社会はわずかながら全国値を下回りました。また、4教科総合の全校偏差値平均では、全国値を若干上回ったものの前年度に比べてやや低下傾向が見られました。

今後、特に伸ばしたい部分(教科の観点別)としては、2学年では国語「書く能力」、3学年では算数「数学的な考え方」、4学年では算数「数量や図形についての技能」、5学年では国語「話す・聞く能力」、6学年では国語「読む能力」「言語についての知識・理解・技能」があげられます。結果をもとに、今後、各学年で重点をかけていく学習内容の見直しと指導の重点化を図っていきます。

10月の主な行事等の予定

- 2日(月) あいさつ運動(～5日まで)
- 3日(火) 全校朝会、クラブ活動
- 5日(木) 校内マラソン大会
- 10日(火) クラブ活動
- 11日(水) 読み聞かせ(昼休み)
- 17日(火) クラブ活動
- 20日(金) 文化祭準備
- 22日(日) 文化祭
- 23日(月) 振替休業日
- 26日(木) 市内小・中音楽祭(会場:水原中学校)
- 31日(火) 全校朝会、クラブ活動



<夏休み作品展の開催のお知らせ>

期間: 9月4日(月)～9月15日(金)

子どもたちの夏休みに取り組んだ工作や絵画、自由研究等の力作を展示します。どうぞ御都合のつく日に、大廊下や学年掲示板上に飾ってある作品を御鑑賞にいらしてください。

<休日参観の御案内>

期日: 9月23日(土) 秋分の日

一日フリー参観となっています。2時間目(9:30～10:15)は全校一斉の道徳授業を公開します。3時間目は下学年、4時間目は上学年が親子で運動遊びを行います。

<鑑賞教室の御案内> 日時: 9月26日(火) 10:40～11:55 芸術の秋、一緒にいかがですか!

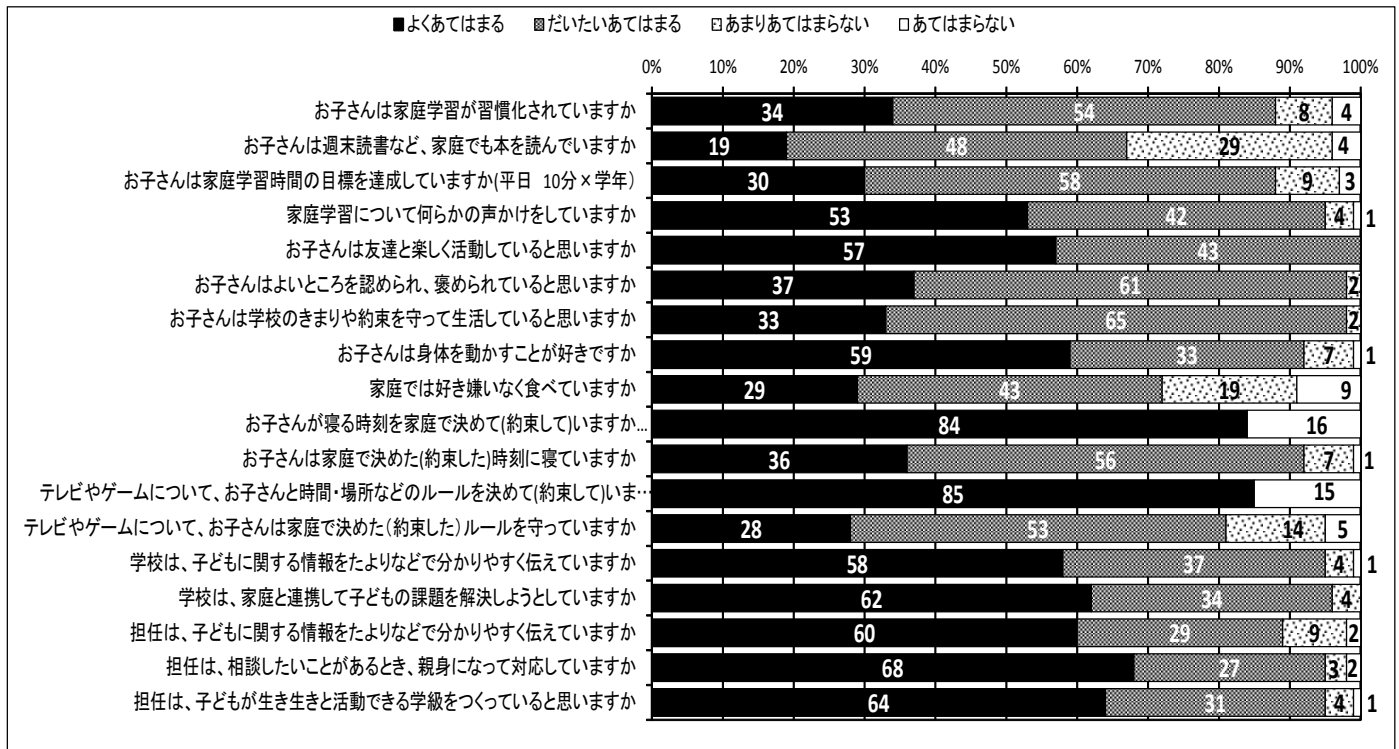
劇団「風の子」様による演劇「かぶとやま大騒動」を体育館で行います。昨年も、大がかりな舞台と迫真の演技に感動させられました。子どもたちと一緒に鑑賞ができます。鑑賞料は、お一人820円です(当日)。(地域の皆様もどうぞ)

アンケートのご協力ありがとうございました

1学期末に実施した保護者アンケート並びに児童アンケートの集計結果、及びグランドデザインの成果目標等の達成・取組の状況をお知らせします。

保護者アンケート結果 (平成29年7月)

* 数値は全校集計 (%) * 回収率 79/88

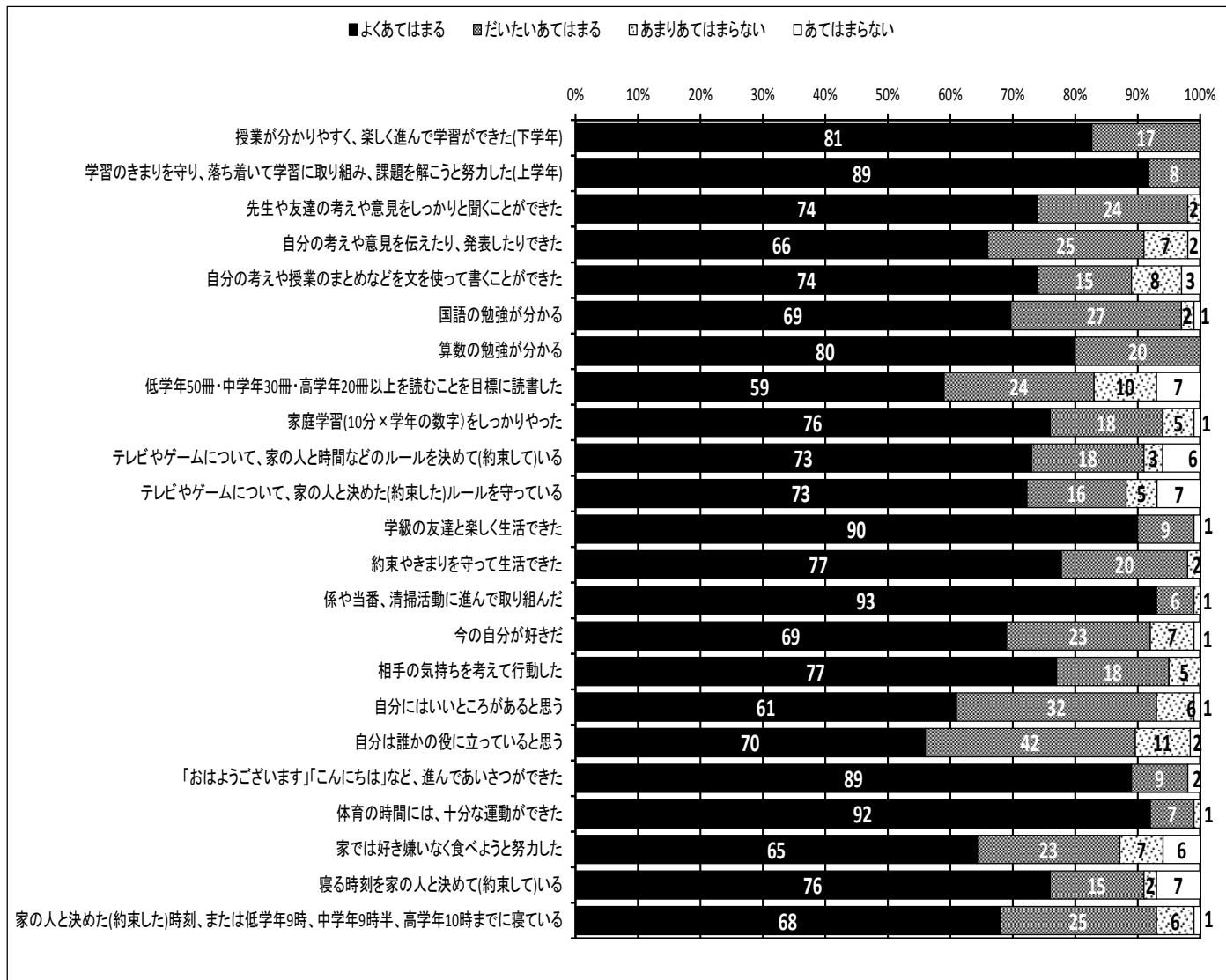


昨年度同期のアンケートと比較して、昨年度の課題であった「週末読書などの家庭での読書習慣」「家庭学習の習慣化」「望ましい食習慣」「テレビやゲームのメディアコントロール」の項目で肯定的評価(よくあてはまる、だいたいあてはまる)の割合が少し増加しました。御家族によるお子さんへの働き掛け等が結果に反映したものと思っております。引き続き、御協力をお願いいたします。

<自由記述欄の回答>

*いただいた文章と多少言葉が変わっているところがありますが、紙面の都合上御了承ください。

- ・たよりで、子どもの様子が分かるよう写真や文章が載っているものを読みたい。今どの単元を学習しているのか分かりやすく伝えてほしい。(2名)
- ・子どもに聞いても分からない…ということがあり、親はどうしてあげたらよいか分からない。連絡帳などに子どもたちに書かせて家庭に伝えてほしい。
 - ⇒ たよりの内容や連絡帳の活用について、今後も子どもたちの様子や学習のお知らせなど工夫してお伝えできるように努めていきます。活動については、HP等も併せて御覧いただくと幸いです。
- ・連絡が少し遅いように思います。
 - ・プール当番など、仕事の都合(シフトを組む)があるので、日が決まっているものは予定であっても早めにいただけるとありがたいです。よろしくお願ひします。
 - ⇒ 年間行事予定に記載のないものもあります。できる限り早めの連絡やお知らせができるように努めていきます。
- ◇ ・子どもがいじめられたり、いじめたりしていないか、しっかりと見てほしい。
 - ⇒ 縦割り班活動やソーシャルスキルトレーニングの取組、また児童生活アンケートの実施や教職員間の情報交換等を密に行い、今後もいじめの未然防止と早期発見、問題行動の解消に取り組みます。御家庭でのお子さんの様子や話から、いじめにつながるがありましたらすぐ連絡をください。いじめはどの学校にも起こり得るというスタンスのもと、学校・家庭・地域等が連携して未然防止・早期発見・解消に向けた取組に努めていきます。御協力をお願いします。
- ◇ ・アンケートの回答の選択肢の文章が変ですが、答えさせてもらいました [知育-1] [徳育-1]。(2名)
 - ・記名するのにびっくりしました。
 - ⇒ 今回、前年度のものと同質問内容、項目数、順序を変えたことから、回答欄にズレが生じてしまい御面倒をお掛けいたしました。1 = 「よくあてはまる」、2 = 「だいたいあてはまる」、3 = 「あまりあてはまらない」、4 = 「あてはまらない」と考えていただければ大丈夫です。気を付けます。記名については、今後も記名式で児童数分を行わせてください(緊急かつ重大なことへの対応も踏まえて)。
- ・小学校1年目で私自身も分からないことが多いのですが、先生に聞くと優しくていねいに教えてくださるのでありがたいです。
 - ・「学校が楽しい」と、毎日、学校でのことを話してくれます。 ・すてきな先生に出会えてよかったです。
 - ・「授業が分かりやすい」と家庭学習も頑張るようになりました。 ほか
 - ⇒ 励みになります。ありがとうございます。



昨年度の児童数99名に対して今年度は児童数88名の調査ですので、昨年度同期との単純比較はできませんが、比較の結果を紹介します。

肯定的評価の合計が5%以上増減のあった項目

★5%以上増加した項目：「低学年50冊・中学年30冊・高学年20冊以上を目標に読書した 83%」 8%増加
「自分にはいいところがあると思う 93%」 5%増加

★5%以上減少した項目：「自分の考えや授業のまとめなどを文を使って書くことができた 89%」 7%減少
「家では好き嫌いなく食べようと努力した 88%」 6%減少
「寝る時刻を家の人と決めて(約束して)いる 91%」 5%減少

昨年度、特に低かった「読書」の項目が80%台に、また「自分にはいいところがある」の項目が90%台に増加しました。今回は全項目とも80%以上になりました。しかし、「読書」の項目で「よくあてはまる」の割合が他より少ないのが昨年度同様に特徴的な部分です。

「よくあてはまる」の割合が10%以上増のあった項目

- ☆「学習のきまりを守り、落ち着いて学習に取り組んだ(上学年) 78%→89%」 11%増加
- ☆「自分の考えや授業のまとめなどを文を使って書くことができた 64%→74%」 10%増加
- ☆「算数の勉強が分かる 69%→80%」 11%増加
- ☆「係や当番、清掃活動に進んで取り組んだ 83%→93%」 10%増加
- ☆「今の自分が好きだ 54%→69%」 15%増加
- ☆「相手の気持ちを考えて行動した 62%→77%」 15%増加
- ☆「自分は誰かの役に立っていると思う 55%→70%」 15%増加
- ☆「体育の時間には、十分な運動ができた 82%→92%」 10%増加



知育・徳育・体育に渡って、「よくあてはまる」の割合が大きく伸びている項目がありました。特に徳育の「自尊感情」「他者理解・寛容」「自己有用感」につながる項目で15%増と著しい成長が見られます。「よくあてはまる」の割合が10%以上減少した該当項目は、今回はありませんでした。自己有用感や自尊感情等は学校だよりの最初にも触れましたが、今後もさらに大切に育んでいきたい部分です。

ほかにも特徴的な部分として、知育では国語と比較して算数の勉強が分かる児童が多く見られました。

グランドデザインの成果目標等の達成・取組の状況

職員等による学校評価の結果 (平成28年7月)

* 数値は学年・担当の部の職員集計 (%)

【評価基準】 ◎:目標値を上回った ○:目標値を超えたがやや不十分 △:目標値にもう少し ×:不十分

自分なりに考え、確かめようとする子ども (知育)					
育 活 動	★ 学習の様子についての児童アンケート調査等で、学習課題に対して「解きたい」「もっとやってみよう」という肯定的な回答をする児童の割合80%以上を目指す。	できた	もう少し	不十分	評価
		86	14	0	◎
支 活 動	国語・算数において単元ごとに考える視点を与えて、児童に十分考えさせ、時間を確保して学び合う活動を取り入れる。	60	40	0	△
育 活 動	NRT 学力テスト、及び前年度 Web テストの分析を行い、正答率の低い学習内容を重点単元に位置付けて習得の強化・補充に取り組みます。	86	14	0	◎
支 活 動	★ 家庭学習の習慣が身に付いた児童の割合90%以上を目指す。 * 目標時間 平日:10分×学年 保護者アンケート肯定的評価89%、児童アンケート肯定的評価94%	43	57	0	△
	「家庭学習準備タイム(白鳥タイム)」を確実に実施する。 *ただし、行事で実施できない日を除く	計画に基づいて実施			◎
育 活 動	毎学期、中学校の試験時期に合わせ、保護者との連携による学力&元気アップ週間を設け、取組の充実と改善を図る。 *「学力&元気アップカード」の結果をもとに評価	88	12	0	◎

(保護者・児童アンケートによる評価は4段階)

互いを認め合い、共によりよく生きようとする子ども (徳育)						
育 活 動	★ 「誰かの役に立っている」と思える児童の割合90%以上を目指す。	よくあてはまる	たいていあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	評価
	児童アンケート「誰かの役に立っていると思う児童」.....	70	24	6	0	◎
支 活 動	全学年を混合し「縦割り班」や2つの学年を組み合わせた「ペア学年」による活動や交流の場を位置付けて、互いを認め合う活動を各学期に1回以上実施する。 また、各学級では係活動等においてどの児童にも役割をもたせ、成し遂げられるよう支援して、成就感が得られるようにする。	できた	もう少し	不十分	評価	
		100	0	0	◎	
育 活 動	自分も相手も大切に作る良好な人間関係をつくるために、全校一斉でのソーシャルスキルトレーニングを各学期に実施する。	計画に基づいて実施			◎	
	実践のために徳育部が資料を準備し、その資料について、職員研修で共通理解を図る。	計画に基づいて実施			◎	
	全校一斉ソーシャルスキルの内容、児童の感想などをまとめた「生活指導だより」を発行し、保護者に理解啓発を図る。	計画に基づいて実施			◎	

生活習慣・食習慣を改善し、進んで体を鍛える子ども (体育)					
育 活 動	★ 体力テストでA・B・C評価に達する児童の割合70%を目指す。(6月) *体力テスト8種目の総合評価(A~Eの5段階)でC評価以上	できた	もう少し	不十分	評価
		A・B・C評価の児童の割合75%			◎
支 活 動	★ 落ち込みの見られた種目の記録が向上した児童の割合70%を目指す。(12月)	次回評価			
	体育部が示した運動を、体育の授業や休み時間の遊びに取り入れる。 *学期に2回以上。2学期は、1学期の体力テストで落ち込みのあった種目に関わる運動を学年ごとに取り入れる。	46	46	8	△
育 活 動	体力テストで落ち込みが見られた体力項目を高める実技研修や運動環境を工夫・活用した活動例をもとに子どもの運動能力のアップを図る。	夏季休業中に職員の実技研修を実施			○
	★ メディアコントロールの取組において、ゲームの時間を目標どおりに削減することができた児童の割合80%を目指す。 *学力・元気アップ週間の集計結果で評価	89	11	0	◎
支 活 動	知育部・徳育部・特別活動部と連携しながら、児童によるメディアコントロールの働き掛けを全校へ行う。	2学期の実施に向けて計画・準備			×
	学力・元気アップ週間とは別に、毎月メディアコントロールについてチェックする日を設定する。その結果を保護者に知らせて生活改善を図る。	計画に基づいて実施			◎

中間での評価結果・取組状況を職員で確認し、さらに前進できるよう、今後も取組に努めてまいります。